



子ども議長 小坂橋 はな 六花 さん

子ども議会（一小）開催

～子ども目線の意見を町政へ～

Q 家の近くのコンビニが閉店してしまい、夜暗くて不安になります。安全のためにもお店などを作ってもらうことはできませんか。

A 町長 町としても、店舗に明かりが灯り賑わいがある

1番
まつもと みお
松本 滯
議員



第一小学校6年生の6人が子ども議員として登壇し、町の安心安全や野良猫の保護、道路の維持管理などについて尋ね、木賊正男町長が一つ一つ答弁しました。

また、今年は、子ども議長として小坂橋六花さんが議会の進行を務めました。子ども議員たちは緊張しながらも堂々と発言していました。

今回は子ども議員の質問と答弁内容を紹介します。

町内の小学生が、普段の生活で気になっていることや改善してもらいたい点を町長たちに直接質問する「子ども議会」が、11月14日(金)に町議会場で開かれました。

Q 駅の階段の整備に加え、エレベーターの設置を検討してほしいです。お年寄りや小さな子どもを連れている方は特に大変だと思います。

3番
たかはし ゆかり
高橋 ゆかり
議員



A 町長 町では、事故対策として注意看板等を設置しました。横断歩道や信号機の設置について、県の公安委員会に引き続き要望を続けていきたいと思っています。

Q 学校より北側の旧道に横断歩道か歩行者専用の信号の設置を提案します。横断歩道が少なく事故も起きていて危ないと感じています。

2番
たるかわ りゅうせい
樽川 竜青
議員



ことは、地域の安全に繋がる大切なことだと思います。空き店舗の利用や街路灯の設置など夜間の治安を高めていきたいと考えています。

Q 野良猫の保護について提案します。野良猫を保護してもらうと、近所迷惑になることもなく、野良猫も安全に

5番
かねこ ゆいな
金子 結夏
議員



A 町長 町では、定期的な職員がパトロールを行い、道路の点検をしています。ご指摘のあった歩道についても、舗装の必要があることが分かりましたので、対応を検討したいと思います。

Q 町の道路の整備について教えてください。私が普段利用している本田商店付近の歩道がでこぼこしていて危ないと感じています。

4番
えだんみ あいり
枝並 愛梨
議員



A 町長 鉄道を管理運営しているJR東日本と協議を進めています。エレベーター設置には多くの費用が必要となるため設置は未定です。

※紙面都合上、11月20日(木)開催の第二小学校の子ども議会については、次号で紹介し

Q 町に街灯を増やしてほしいです。私の家の近くは暗くて人通りが少ない道があるため、不審者に遭遇してしまいうで心配です。

A 町長 現在町内には約1670基の防犯灯が設置されています。交通事故や犯罪防止にも役立っており、行政区からも設置の要望をいただいているので、これからも通学路を優先として設置を進めていきたいと考えています。

6番
ねもと こころな
根本 心柊
議員



過ごせると思います。

A 町長 野良猫の保護は、国の法律や県の条例で強制的にはできないため、まずはこれ以上増やさないようにすることが必要だと思います。どのような方法が良いのか考えていきたいと思っています。

第37回ふくしま駅伝

21年連続入賞！

鏡石町チーム

総合タイム 5時間27分46秒

総合第21位 町の部第7位



お疲れ様！鏡石町選手団のみなさん



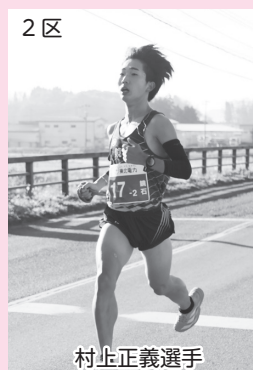
井上寿弥選手と大波淳宏選手のタスキリレー



佐藤征昭選手



森尾将弘選手



村上正義選手



真船琴美選手



飛澤胡来実選手



長尾虹汰選手



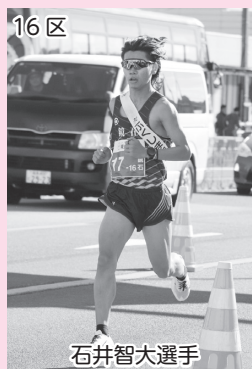
平山愛優選手



今泉翔太選手



鈴木風雅選手



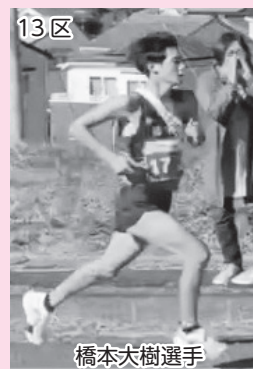
石井智大選手



角田美智子選手



佐原陸斗選手



橋本大樹選手



佐原尚樹選手

今年も、若い世代からベテラン勢までが団結して挑む素晴らしい大会となりました。選手の熱い走りは応援している町民に勇気と感動を与えてくれました。鏡石町チームの挑戦はこれからも続いていきますので、来年も応援をよろしくお願いします。

大会終了後には、鏡石館で選手の解団式が行われました。

今年も、中学生や高校生などのフレッシュな力がスタートから勢いをつけ、また経験豊かな大人の選手がその想いを引き継いで安定した走りで見事にチームを支え、チームが一丸となってそれぞれ自らのベストを尽くす力走を見せ、懸命に町のタスキを繋ぎ、鏡石町チームは総合タイム5時間27分46秒、21年連続入賞となる町の部第7位、総合第21位となりました。

晩秋の福島路を駆ける第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月16日(日)に開催され、県内59市町村51チームの選手たちが福島県庁までの96・3km、16区間でタスキを繋ぎました。